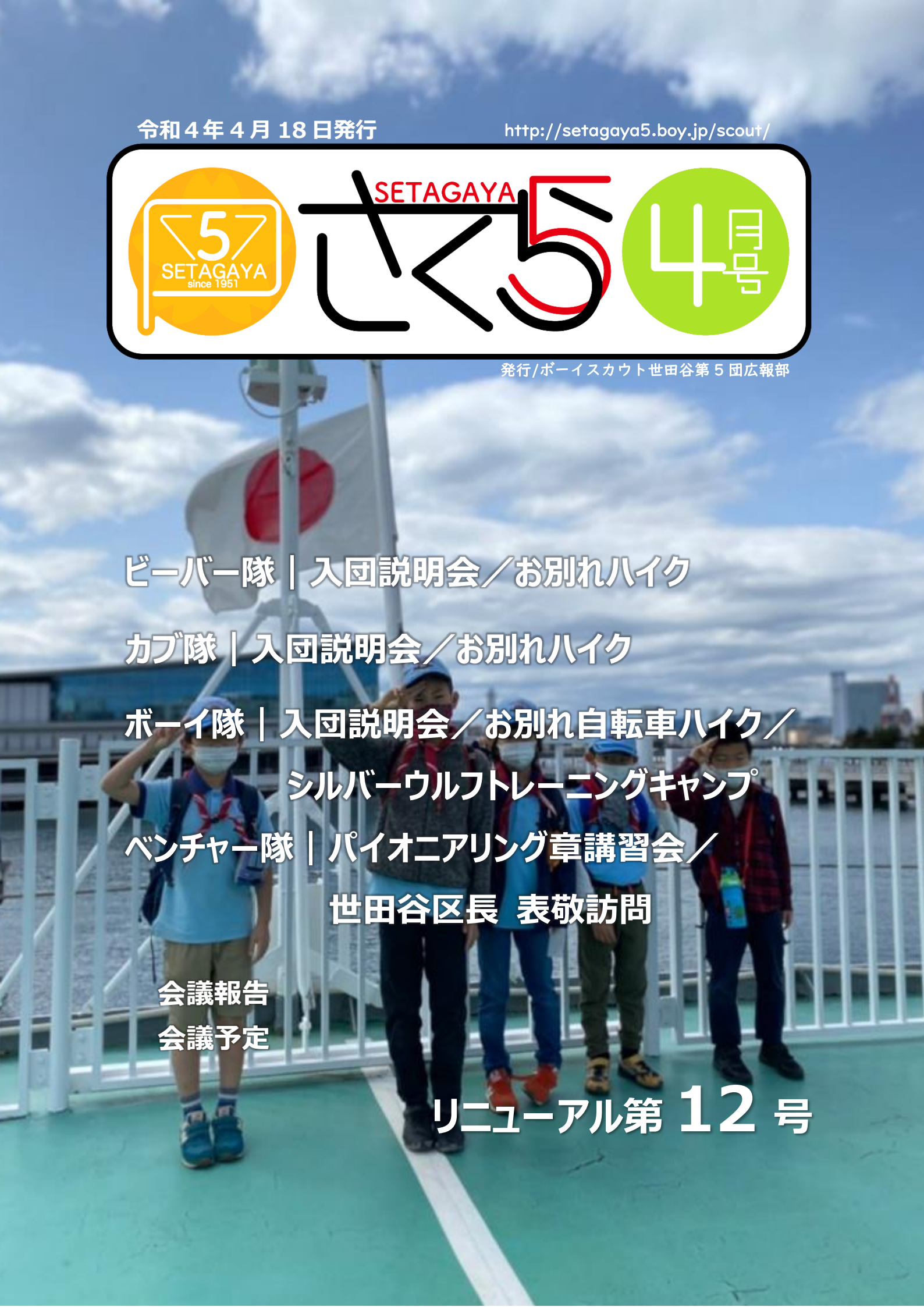
令和４年４月 18 日発行
http://setagaya5.boy.jp/scout/

SETAGAYA さくら5 4号

発行/ボーイスカウト世田谷第５団広報部



ビーバー隊｜入団説明会／お別れハイク

カブ隊｜入団説明会／お別れハイク

ボーイ隊｜入団説明会／お別れ自転車ハイク／
シルバーウルフトレーニングキャンプ

ベンチャー隊｜パイオニアリング章講習会／
世田谷区長 表敬訪問

会議報告
会議予定

リニューアル第 12 号

2022 年 3 月 6 日（日）

【入団説明会】

ビーバー隊 副長

青木 由美

3 月 6 日は、ビーバーからボーイまで同じ場所で活動しました。この日は入団説明会だったので、来場者にスカウト活動を体験してもらう日でもあります。

カブ隊と一緒にねこじゃらし公園に向かい、合同で新聞紙ハット作り。カブ隊はツバを大きくして大量の枯葉でデコレーションするなど工夫をしていましたが、ビーバー隊はリーダーと保護者に手伝ってもらい、ようやく作り上げることが出来ました。ファッションショーでランウェイを歩くカブ隊を遠巻きに見ていたビーバー達を説得して、カブの後に歩かせみましたが、ハットはかぶってくれませんでした。

その後は宝探しゲーム。隠された文字を探せ！です。公園内をあちこち探して文字を見つけ、正しく並べて文を作りました。全部見つけたスカウト、あと一歩！のスカウト。もう少し時間があったら見つかったかな。

大伝言ゲームは、伝える言葉を覚えるのと次の人のところまで走って行くのと両方はなかなか難しい！大変だったけれど、よく頑張りました。

次はおまちかね、ボーイ隊力作の立ちかまど、テントを見学。テントの中は楽しかったね！ボーイ隊の説明もしっかり聞きました。

さて、最後はカブ隊と合同でゲーム！5 秒の間にかぶっている帽子を出来るだけ遠くにおいて戻ってくる、難易度が高いゲームにトライしました。カブ隊の試合を見てからビーバー。の筈が、見ている途中で早くやりたい！とビーバー達。本日は個人戦。5 秒で戻れなかったら失格なので、よく考えないと！堅実なスカウト、チャレンジャーなスカウト、それぞれが一生懸命でした。

勝負が好きなスカウト達、また次回のゲームもお楽しみに！見学者のお友達も一緒に沢山のプログラムを頑張りました。

2022 年 3 月 20 日（日）

【お別れハイク】

ビーバー隊 副長

堀江 丈二

今年のお別れハイクは、お台場ハイクに行きました。当初は、船の科学館と科学未来館に行く予定でしたが、天気が良く、お台場の海岸でカニや、クラゲを探すことにビーバースカウトたちは大いに盛り上がったので、科学未来館には行かずに、船の科学館と海岸ハイクの活動となりました。

今回上進（卒業）する 2 年生のスカウトは、この 2 年間、野外活動がある度に、生き物発見グランプリ（スカウトが発見した生き物にリーダーが点数をつけて合計点を競う）をしてきました。一生懸命にカニを探すスカウトの姿を見ながら、彼らは本当に生き物が好きなんだなと感心しながら、私は今年度の活動を振り返っていました。

現 2 年生のスカウトの半分は上進、半分は卒業してしまいますが、生き物発見グランプリ等を通じて、ビーバースカウトで学んだことを人生の次のステップに活かしてくれたらいいなと思います。

2022 年 3 月 6 日（日）

【入団説明会】

カブ隊 副長

清水 恵子

入団説明会にあわせてカブ隊も活動をしました。

まずはビーバー隊と一緒に帽子作り。新聞紙で一人ずつ作ります。自分一人だけではできないので、押さえてテープでとめてもらうのに少なくとも２人に手伝ってもらわなくてはならないのがキモです。頭にあわせてとめた後は、思い思いにつばの部分を形作り。皆オリジナルの帽子ができ、一人ずつできた帽子をかぶってランウェイを歩き披露しました。

次はロープで８の字結び、本結びをするゲーム。念のために(^_^;)ゲームの前に練習をすると、あら？本結びに手こずるスカウトが続出。今年は実際の活動が少なかったし…とは思いますが…。

その次のきつねのしっぽとりで盛り上がっているところに、説明会に来てくれた方が合流。見学者と一緒にもう一度やる予定だった帽子作りとロープ結びは急遽変更して、見学者を加え、ビーバー隊も同時に帽子置きゲームを楽しみました。

それからボーイ隊が設営したテント、たちかまどを見学。リーダーとしては、カブ隊を卒業していったスカウトがすっかりお兄さんになってテントや道具の説明をしてくれるのを、毎年のことながら少し涙目で眺めます。

来年度一緒に活動するビーバーや見学者、以前カブにいたボーイ以上のスカウトと同じ時間を過ごせたのはうれしいことでした。

今年もなんでもなかったように時間が流れ、スカウトたちは進級していくなぁとしんみり。

残る活動はあと 1 回、できる範囲で一年間充実していたと言えるよう、最後までまじめにしっかりやりましょう！

3 組 DL

南 達郎

今日は、ねこじゃらし公園で隊集会でした。途中、ビーバー隊、ボーイ隊と交流しながら、楽しく活動出来ました。

ロープ結び競争では、簡単そうで意外に苦戦するところもあって、皆、真剣に取り組んでいました。

入隊説明会の後、参加してくれた方も積極的に活動してくれました。

くまスカウトは残りわずかの活動ですが、最後までがんばってもらいたいです。

1 組 くま

水野 百々福

狐のしっぽが印象に残りました。 1 回戦目では負けてしまったけど 2 回戦目で勝ててよかったです。

2 組 しか

西村 颯真

ぼくが今回 1 番楽しかったのは、ロープむすびです。なぜなら、今日は本結びが速くでき、八の字結びをたくさん作れたからです。また、ボーイ隊の人たちが、キャンプのことについて教えてくれて、うれしかったです。

4 組 しか

植田晴貴

今日は、帽子作りをしました。新聞紙を使い、帽子に草や葉っぱを利用して、かっこよくしていた子もいて、凄いな～と思いました。

2022 年 3 月 20 日（日）

【お別れハイク】

カブ隊 副長

都筑竜彦

本年度最後の活動となるお別れハイクも COVID-19 の影響を受けて、当初予定していた東京ゲートブリッジを渡ることができず、午前プログラムで中目黒⇒三軒茶屋をハイクし、キャロットタワー展望フロアへ上がった。

この 1 年は活動が制限されることが多く、決して満足のゆくものではなかったが、少なくとも最後のお別れハイクを実行できたことは何よりだ。

くまスカウトは今後、それぞれ進む道でこれまでの活動で得た経験・知識を是非活かしてほしい。しか・うさぎスカウトは来年度も一緒に楽しく活動しよう。

3 組 DL

南 達郎

一緒に活動した仲間とも今日で最後となりました。この一年間はコロナで自粛期間もあり苦労もありましたが、新たな工夫も生まれて色々な気付きもありました。くまメンバーも上進への自覚が生まれ、成長が見られて頼もしかったです。一年間有難うございました。

1 組 くま

菅家 知大

今日は歩く距離が短かったのであまり疲れなかった。目的地のキャロットタワーからの眺めが良かったので嬉しかった。

これでカブスカウト最後の活動だと思うと寂しく思う。

1 組 くま

水野 百々福

しかやうさぎの子と別れるのが少し寂しかったです。これからは歳下の子に頑張って欲しいです。

2 組 くま

河田 陽太郎

ぼくは、今年 2 組の組長として、1 年間やってきました。コロナで舎営や活動は少なくなりましたが、無事カブスカウトを卒業できて良かったです。そして、最後に最優秀組賞も取れました。カブスカウトで習ったロープ結びや、組で協力することなどをボーイスカウトで活かしたいです！

2 組 くま

都筑 穣

僕は今回、組長代理になりました。意外と組長も大変でした。歩くのも疲れました。またキャロットタワーでいろんな景色を見ることができました。富士山が見れなくて残念でした。今回はいつもと比べて短かったと思います。また最後は、最優秀組賞の発表で、最優秀組賞を取りました。3 年連続で取ることができました。これからも今のビーバースカウトにこの最優秀組賞を取り続けていってほしいです。本当に今までありがとうございました。

2 組 くま

山口 祐

今日は楽しかったです。緑道から、キャロットタワーに行き、遠くの景色が見れました。ボーイスカウトになっても、カブスカウトの経験をもとに、頑張っていきたいです。

3 組 くま

渋谷 陽太

蛇崩緑道を中目黒から三茶まで歩きましたが、あっという間にゴールに着いてしまいました。途中の橋は一つ差でまちがえてしまいましたが、みんなと一緒に歩けてよかったです。キャロットタワーでは大好きな世田谷線がよく見えて楽しかったです。

3 組 くま

山口 ヤシュワント ライ

最後まで 3 組を引っ張っていけてよかった。三軒茶屋の面白いところを巡れてよかった。隊長、デンリーダー、副長ありがとうございました。

4 組 くま

小川 優祐

お別れハイクも、いつも通り４組でいろんな話をしながら歩いて楽しかった。

三軒茶屋付近では遠くに東京タワーや都庁や新宿のビルが見えて、真下には世田谷線がみえるなど、全てが一望できる景色に感動した。

4 組 くま

長谷川 吏玖

大変だったけど、とても楽しかったです。沢山の思い出ができました。ボーイでも頑張ります。

2022 年 3 月 20 日（日）

＜先月未掲載分の感想文＞

【スケート】 2 月 20 日

2 組 DL

藤原 里美

しばらくお休みをしていたため、久しぶりの活動となりました。コロナウィルスが猛威をふるう昨今ですが、久しぶりに会うスカウトたちは、皆、元気そうで安心しました。

前半は、きつねの尻尾などゲームを楽しみました。あの寒さの中、上着も着ずに走り回る子供達は、本当にすごいです。

ご飯の後に行ったスケート場は、人が多くいたものの、広さがあった為、皆、のびのび滑ることができたのではないかと思います。初めての子も最後には手すりにつかまらずに滑ることができるようになっていました。スカウト同士、一緒に滑ったり、モクモクと滑り進めたり、皆、思い思いに楽しんでおりました。

初めてのスケート場でしたが、ゲームも、スケートの準備＆片付けもスムーズに進めることができました。副長の方々、ご準備ありがとうございました！

3 組 うさぎ

藤原 輝一

さいしょはうまくすべれなかったけど、だんだんできるようになりました。

さいごはじょうずにすべれて楽しかったです。

【月の輪集会①・②】 1 月 30 日＆2 月 27 日

2 組 くま

河田 陽太郎

1 回目のおきてやちかいは、ほぼ全部覚えられました。ちかいは上進のときに絶対必要なので、完ぺきにしました。2 回目では、ボーイの歩き方も取り入れながら歩きましたが、遅れてしまい、兵庫島まで行けませんでした。ボーイで置いていかれないようにがんばりたいです。

3 組 くま

山口 ヤシュワント ライ

土屋隊長、副長、デンリーダーありがとうございました。

カブ隊を続けて、為になる知識や信頼関係ができてよかった。りっぱなくまになれたと思う。自分の責任を果たし、立派なボーイになって、ボーイ隊に仲間入りしたい。

ボーイ隊では、疲れに負けないで、考えて行動する。さらに仲間との信頼関係を深めて行きたい。楽しみにしていることはキャンプとハイキングです。ハイクで自然に関する知識を高めていきたいです。バッチをたくさん取ってみんなをあっと驚かせたいです。よろしくお願いします。

2022 年 3 月 6 日（日）

【入団説明会】

オットセイ班

河田　晴太郎

　久しぶりに班長としてボーイ隊の活動に参加しました。早いもので、来月“ボーイ隊”から“ベンチャー隊”に上進する、ということを最近咲いた梅の花を見ながら感じました。小さい頃、ベンチャー隊は「大きなお兄さん」というイメージをもっていましたが、ついに私もそこに仲間入りです。今はボーイ隊のリーダーとして活動していますが、これからはまたベンチャー隊の一番下からになります。それでも自分に甘えず、年下の子たちの模範となったり、積極的に仕事を遂行したいです。なぜか抱負のようになってしまいましたが、ボーイ隊最後の感想文とさせていただきます。

オットセイ班

石井　聖矢

　今日の活動で今回僕は頑張ってロープを教えたりしてとても大変でした。でも、良い経験になりました。来年月の輪スカウトの人が入ってくるので、この子たちの手本となる行動をしたいです。あと、今入りたいと思っている人にも入って欲しいです。

カモメ班

秋山　慧至

　待ち時間が長く疲れましたが、ビーバー隊、カブ隊、見学者に立ちかまどをちゃんと説明することが出来良かったです。

カモメ班

中嶋 太輔

今回の活動では、ビーバースカウト、カブスカウト、体験している子達に立ちかまどがどういうものか、どういう時に使うのかを説明することが結構難しかった。そして、ビーバースカウトを誘導したり、話を聞けるように指示するのが苦労したけれど、ビーバーやカブの子達の想像力は豊かだと実感した。

トナカイ班

藤田 航成

今回の入団説明会では、今まで学んできたことを活かしながら、実践することができました。また、新しく入団する人や、カブスカウト、ビーバースカウトがテントなどに入り、とても喜んでいたので、よかったです。次回も頑張りたいと思いました。

トナカイ班

横山 優輝

今回は試験終わりの久しぶりの活動で、立ちかまどを作る時は皆を上手くまとめられなくて困ったりした場面もあったけど、力を合わせてひとつの事に真面目に取り組むことができて、とても良かったと思います。体験の子やビーバーなどを案内する時も、みんな優しく案内することができていたため、いい印象だったと思います。今回の立ちかまどでの経験を次に繋げられるように頑張っていきたいです。

2022 年 3 月 20 日（日）

【お別れ自転車ハイク】

オットセイ班

草嶋 海斗

先日、玉堤地区会館から羽田空港まで自転車で往復するハイクをした。僕は自転車に乗るのが久しぶりだった。多少のシミュレーションはしたが、正直不安な状態で行った。最初の方は坂で止まってしまったが想像以上に上手く操縦できた。また羽田空港付近からは景色も良く、風が気持ち良くなってきて、参加して良かったと実感した。

今回はお別れハイクということで、班長には今まで迷惑をかけたが、ベンチャーでも頑張って、という気持ちでいっぱいです。そして僕はこれからオットセイ班を支えられる様な人間になりたい。

トナカイ班

柴沼 篤弘

私は今回が最後の活動と考えていた。長いボーイスカウト経験の最後だと。しかし今日、その考えをやめることにした。自分は自転車ハイキングを通して、ボーイスカウトを継続したいと感じた。なので、ベンチャースカウトに上進したいと思います。

2022 年 3 月 20 日（日）～21 日（月）

【シルバーウルフ トレーニングキャンプ in ひよどり山】

オットセイ班

長井 達大

今回の活動はシルバーウルフキャンプということで、世田谷地区各団のグリーンバー、次期グリーンバーが集まって行ったキャンプで、さらにコロナ禍での活動でもあった。コロナ禍でもあり、久しぶりのキャンプでもあったため、いい経験になった。

僕は事前集会第 1 回で班長を任されたが、第 2 回の事前集会に参加できず、備品の管理は他の班員に任せっきりだったために、鍋がなかったりしたことから、第 1 回の集会の時点で LINE グループを作ったりするという工夫が必要だったと反省している。

設営では、事前に 1 人用テントと食用フライを建てるという指示があったのにも関わらず、班員に誰が何を担当して、と役割分担ができなかったため少し時間がおしてしまった。その反省を活かして、A 型テントとたちかまどを建てる時や撤営の時には、事前に役割分担できたので、他の班より早めに終わらせることができた。

設営した 1 人用テント、食用フライ、A 型テント、たちかまどは全体的に上手く出来ていたと隊付に教えて貰えたが、2 日目の朝にはお湯を沸騰させるのに時間がかかりすぎて、ご飯を食べる時間が充分に確保できなかったことが 1 番の失敗だった。1 日目の夜も 2 日目の朝も、火の強さをずっと一定に保たせたままにしていたので、沸騰はしないがただ薪が減っていくだけという結果になってしまった。火に関しては、団で練習を何度かしていて、その時は上手くいっていたので悔しかった。コロナ禍でのキャンプの基準となるキャンプだと仰っていたので、もっと事前準備をしていればとも思った。

隊長や隊付、上級班長に教えて貰ったことは本当にたくさんあったので、これからに活かしていきたい。

カモメ班

中嶋 太輔

シルバーウルフのキャンプでは、1 日目に食堂用フライのシートがなかったり、A 型テントの端から端にかけるポールがなかったりと、いろんな問題が夜寝るまであって、とても忙しかった。しかし、その夜のキャンプファイヤーは、コロナの感染対策で接触するゲームなどは出来なかったが、とても楽しく出来たので良かった。

2 日目は、朝食やテントの解体をテンポよく出来た感じはあったが、点検の時間が遅れてしまったので、改善出来たらしたいところではある。そして、モーニングゲームをやったり、国旗掲揚をしたりした後、自由時間が出来たため、他の班の班員と会話したりして楽しく過ごせた。しかし、撤営のときに予想以上に時間をかけてしまい、予定よりオーバーしてしまったので、オーバーしないように指示出しや順番、知識を身につけておきたい。

このキャンプを通して、班長としてはまだまだ未熟であり、特定のメンバーのときだけに上手くいく指示出しだったので、他の人、いろんな人がメンバーになったときでも上手く出来るような、指示する力を養うことが必要だと思った。

トナカイ班

横山 優輝

今回は久しぶりのキャンプで、しかも初めての班だったためとても緊張しました。でも、最初のテントや食卓フライを立てているときには、もう緊張よりも楽しいという気持ちが大きかったのでとても良かったと思います。

今回学んだ事は、班長が的確に指示をすれば皆がそれに従ってちゃんとやってくれるんだということです（○○君テントのペグ打って！など）。僕もたまに代理で班長をやることがあるけれど、その時には誰に何をやって欲しいのかを明確にして指示をしていなかったからうまく行かなかったんだな、と今回のキャンプで納得しました。もちろん課題もありました。その課題は自分なりに改善し、次に繋げていきたいです。とても楽しいキャンプでした。

トナカイ班

藤田 航成

今回のシルバーウルフトレーニングキャンプでは、様々なことがありました。まず最初に、久々のキャンプだったので、色々なキャンプの基礎を忘れていましたが、仲間や隊長達のおかげで、何とかテント設営等無事にできました。日頃からの訓練と準備の大切さを改めて感じました。 また、初めて一緒にキャンプする仲間たちと、最初は、話しかけづらかったりしましたが、火を囲んだり、お互い協力し合って活動していくと、時が経つにつれ仲良くなったのでよかったです。このキャンプの経験を活かして次回以降の活動も、しっかり頑張っていきたいと思いました。

2022 年 3 月 20 日（日）～21 日（月）

【パイオニアリング章講習会】

青木 睦歩

4 年前、ひよどり山で信号灯を立てているところを見たとき、まさか自分が大型建造物を立てるとは思っていなかた。

今回の講習会で立てたのは信号灯ではなく、「軽仮設橋」だった。4 年前に見学をした際は、とてもスムーズに進行されていたため、大型建造物を立てるのがここまで大変だとは思ってもいなかった。例えば、左右の橋脚の形を揃えたり、一つ一つの結びを頑丈にするために全体重をかけて 1 つの結びを完成させたり、とひとつひとつの作業に多くの神経と体力を使うため、1 日では終わらないのではないかと思ってしまったほどだ。実際作成に 8 時間もかかってしまった。今回手伝ってくださったリーダー方は、4 人で 8 時間もかけずに橋を完成させてしまったという。しかし、会ってから 2 日間で交流を深めたにしては、10 人全員で役割分担を決め、協力してできたと思う。今年開催されるキャンポリーでも大型建造物を立てる予定だ。パイオニアリング章で見聞きしたことを他のスカウトに教えられたらと思う。また、今後パイオニアリング章に挑戦するスカウトたちにもいろいろとアドバイスをしていきたい。

2022 年 3 月 30 日（水）

【世田谷区長 表敬訪問】

青木 睦歩

お忙しい中、区長とお会いすることができ、とても貴重な経験だった。区長の話の中で、感謝についての話があった。今回この表敬訪問ができたのは、菊賞獲得に協力してくださった多くのリーダーの方や地区の方々、そして時間を割いてくださった区長を始め、役所の方々のおかげであるということを改めて感じた。ありがとうございます。

また、古谷コミッショナーの話では、2 年間でスカウトが 300 人減少したという。コロナの影響で野外活動が減り、活動を通しての宣伝ができない状況にある。菊章として、スカウト活動を多くの人に知ってもらうように努めていきたいと思った。

会議報告

■ 団会議：3 月 26 日（土）20:00 @奥沢地区会館

- **各隊活動報告/予定共有**
- **育成会役員会より、来年度活動計画（案）/収支予算（案）承認報告**
- **4 月 3 日：入隊・上進式**
  - ✓ 会場は奥沢区民センター、全体集合 09：30
- **活動報告提出と会計監査（オンライン）は、4 月上旬に各隊長へ案内**
- **5 月 14 日（土）：育成会総会**
  - ✓ 会場は上野毛地区会館
  - ✓ 対面開催を予定

■ 育成会活動報告（3 月）

- **入団説明会手伝い**
- **活動計画案および予算案の育成会承認**
- **令和 4 年度キャンポリーT シャツの企画**
- **令和 4 年度の育成会役員募集**

会議予定

■ 団会議：4 月 23 日（土）20:00- @尾山台地区会館

■ 育成会役員会：3 月 28 日（月）オンライン役員会